

学校だより

令和4年(2022年)1月17日

1月号

豊中市立豊島小学校

3学期が始まって

3学期が始まりました。冬休み前は新型コロナウイルスの感染状況も落ち着いていたため、少し安心してお休みを過ごすことができたのではないのでしょうか。また、ご家庭で健康管理をしっかりとっていただいたおかげで、11日(火)の始業式の日には、欠席する児童も少なく元気に登校することができました。

ところが、3学期が始まって1週間で感染状況が大きく変わってきました。感染者数は日々増加しています。この間、大阪府や豊中市から、今後の学校活動についての新たな通知は特にありませんでしたが、学校としては、引き続き感染対策をとりながら教育活動をすすめて参ります。何でも同じお願いばかりで申し訳ありませんが、ご理解とご協力をよろしくお願いいたします。

↓ご家庭でも感染防止対策についてご協力をお願いします。

- ・毎朝の検温と健康観察
- ・マスクの着用
- ・手洗い、手指消毒、換気の徹底
- ・免疫を高めるため、十分な睡眠、バランスのとれた食事、適度な運動を心がける。
- ・3密をさける



健康観察については、紙の「健康観察カード」に戻っています。「SKY MENU Cloud」によるオンライン健康観察は、現在、効果を検証中です。本格的に導入する場合はまた改めてお知らせいたします。

↓このような場合は登校をひかえていただきますようお願いいたします。

- ・子ども本人や同居家族に発熱やせき等の**かぜ症状**があるとき
- ・子ども本人や同居家族が PCR 検査を受けることになったとき
(すみやかに学校へ連絡してください。検査結果も連絡をお願いします。)
- ・保健所から自宅待機の指示があったとき

3学期の行事について

2学期の行事は様々な制限はありましたが、保護者の方々の協力のもと、予定通り実施することができました。

3学期についても行事を予定しています。2月にはマラソン大会があり、各学年でマラソン大会に向けて取り組んでいます。マラソン大会の目的は体力の増強のためです。他の児童との順番やタイムを競うものではありません。

コロナ禍のため、子どもたちの体力が低下していると言われていています。以前のような長距離を走ることはしませんが、運動に慣れていない体にとって走ることは、しんどくて辛いものです。しかし、何回か走るうちに、少しでもタイムを縮めたり、距離を延ばせたりできるようになれば、達成感も得られるはずですよ。ご家庭でも励ましの言葉をよろしくお願いいたします。

オンラインゲームについて

コロナ禍の影響により、家で過ごすことが多くなったため、子どもたちがゲームをする時間が増えていると言われていています。今回は、オンラインゲームを利用する子どもたちのこととその課題を取り上げたいと思います。

子どもたちの間でバトルロイヤル系のオンラインゲームがはやっています。オンラインゲームは、その場に一緒にいなくてもネットでつながりゲームを共に楽しむことができます。しかしながら、そのトラブルも多数起こっています。

①暴言や仲間はずれ

②高額な課金

③ゲーム依存症

④知らない人とプレイすることによる個人情報漏洩や出会い系被害

①については豊島小学校でも頻繁に起こっています。あるオンラインゲームでは、ボイスチャットができるため、話しながらゲームができるようです。楽しくゲームをしているうちは構わないのですが、プレイがうまくいかなかったときに、暴言や悪口の言い合いになったり、仲間外れにしたりすることが起こっています。

これらのトラブルは他のネットトラブルと同じように「見えない」ため、保護者や教職員が気づきにくいものです。

②や③については、ゲームにのめり込むあまり、高額な課金をしたり、睡眠時間を削ってゲームを続けることで、健康被害や学校生活にも影響が出たりします。

オンラインゲームには年齢制限があります。今、子どもたちの間ではやっているバトルロイヤル系のゲームは「15才以上対象」というものです。しかしながら、子どもたちは実際にゲームをしているわけです。



先日、「ネットトラブル」の研修を受講しました。その講師によると、「ゲームに年齢制限があるということには理由がある。暴力的な表現や性表現等が含まれており、対象年齢以下の子どもたちにはふさわしくない。そのゲームを保護者が認めているということは、何かトラブルがあった時にも、すべて保護者の責任となる。」ということでした。

つまり、④のようなトラブルが起こり被害を訴えたとしても、子どもがゲームをすることを認めた保護者の責任であるため、救済してもらえないというのです。

このように、オンラインゲームにはコロナ禍において直接会わなくてもつながり合ったり楽しんだりできる一方で、トラブルの危険性も含んでいるのです。

多くの子どもたちがオンラインゲームを楽しんでいる現状では、ゲーム自体を禁止することは難しいのですが、保護者の方には、子どもたちがどのようにしてゲームをしているのか、トラブルになっていないか、ゲームをする時間を守っているか、今一度確認をお願いします。